

## 救急医療情報センター(広域災害・救急医療情報システム)の状況

※下記事項(黄色セル)について、令和4年4月1日の現況又は令和3年度の実績をもとに記入してください。  
 ※集計上、勝手にセルを結合したり、行や列を挿入し調査票を変更しないこと(幅の変更は可能とする。)

1. 名称

2. 運用開始日  昭和・平成・令和 年 月 日  
 (広域災害・救急医療情報システムとの接続日:  昭和・平成・令和 年 月 日 )

接続形態: (  ) ←いずれかを選択

3. 住民等が利用できる電話番号等(地域ごとにある場合は全て記入すること。別紙対応も可とする。)

- ①TEL
- ②FAX
- ③URL

4. 運営形態(令和4年4月1日現在)

- ①都道府県で運営している 回答
- ②一部運営委託している ②③の場合↓
- ③全て運営委託している 委託先

5. 運営体制(令和3年度で最も多くとられた体制を選択すること。)

- ①専任職員のみ体制
- ②一部専任、一部兼任の体制
- ③兼任職員のみ体制 回答

6. 職種ごとの人員内訳

		医師	看護師	他の医療職種	技術員	事務員	その他
都道府県職員	専任	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	兼任	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
委託先職員	専任	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	兼任	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

(注)・令和3年度で最も多くとられた人員配置を記載すること。  
 ・該当がない場合は、0(ゼロ)を入力すること。

7. 電話による照会に対する情報提供の方法

- ①オペレータ(対応者)を配置し情報提供を実施
- ②音声テープ機能を利用した情報提供を実施
- ③電話照会による対応は実施していない
- ④その他

回答

①の場合

オペレータ(対応者)の職種   
 オペレータ(対応者)の配置時間 平日:   
 休日:

④の場合

その他の方法を記載

※年度途中から方法を変更した場合は、いつから変更したのか記入すること(例:○月○日より①から②へ変更)。

8. FAX、ホームページを利用した情報提供の方法

- ①FAX返信機能を利用した情報提供を実施
- ②ホームページを利用した情報提供を実施
- ③FAX、ホームページを利用した情報提供は実施していない
- ④その他

回答

④の場合

その他の方法を記載

※年度途中から方法を変更した場合は、いつから変更したのか記入すること(例:○月○日より①から②へ変更)。

9. 情報照会・情報提供件数(令和4年4月1日現在)

	情報照会受付件数				情報提供件数			
	総数	住民	医療機関	消防機関	総数	住民	医療機関	消防機関
電話 (オペレータ対応)								
電話 (音声テープ対応)								
FAX								
ホームページ								

(注) 該当がない場合は、0(ゼロ)を入力すること。

10. 端末(情報入力用等)設置施設数(令和4年4月1日現在)

種別	総施設数(A)	端末設置施設数(B)	設置率(B/A)
1. 救命救急センター			
2. 1以外の三次救急医療施設			
3. 病院群輪番制病院			
4. 共同利用型病院			
5. 3・4以外の二次救急医療施設			
6. 休日夜間急患センター			
7. 在宅当番医参加診療所			
8. 6・7以外の初期救急医療施設			
9. 災害拠点病院 (総数)			
10. 消防本部			
11. 地区医師会(県・都市)			
12. 保健所			
13. その他( )			
合計	0	0	

(注) 複数の機能を有する施設については、上位の種別で整理し重複計上しないこと。

- (例:救命救急センターと災害拠点病院の両方の機能を有する病院は、「1. 救命救急センター」で整理する。)
- ・ただし、「6. 災害拠点病院」については、他の種別で計上しているものも含んだ総数を下段に入力すること
  - ・ICT化等により、専用端末を使用せず、既存のPC等より情報入力が可能の場合は、設置施設として計上する
  - ・該当がない場合は、0(ゼロ)を入力すること。

11. 救急医療施設の応需(情報入力)の体制

- リアルタイムの情報入力を依頼している
- 定期的な情報入力を依頼している
- 診療体制に変更があった場合のみに情報入力を依頼している
- 適宜情報入力するよう依頼している

回答

②の場合↓

入力頻度 週  日

1日  回

※年度途中から方法を変更した場合は、いつから変更したのか記入すること(例:○月○日より①から②へ変更)

12. 救急医療施設の応需(情報入力)状況

	端末設置施設数(A)	応需延日数(B)	平均応需日数 (C=B/365)	応需率(C/A)
三次救急医療施設			0.0	
二次救急医療施設			0.0	
初期救急医療施設			0.0	
合計	0	0	0.0	

(注)・「応需延日数」は、該当する施設の年間の応需(入力)日数の総和を記入すること

- ・応需(入力)日数は1日に複数回の応需(入力)を行った場合でも1日として扱うこと
- ・該当がない場合は、0(ゼロ)を入力すること。

13. 住民に対する救急医療情報センターの広報・周知の実施

- 広報・周知している
  - 広報・周知していない
- ①の場合はその方法を、②の場合はその理由を記入すること↓

回答

14. 救急医療情報センターの運営のために作成しているデータの集計・分析資料がありましたら、その項目・内容等を記入してください。

15. 救急医療情報センターの運営費について、住民や関係者の意見の反映等を協議する体制

- ①協議する体制がある
- ②協議する体制はない

回答

①の場合↓

名称  
委員構成  
開催回数

令和3年度 回開催

16. 救急医療情報センター(広域災害・救急医療情報システム)の運営について、合理化・効率化を図っているものがあれば、その内容を記入してください。(例えば、タブレット端末等を用いて、救急医療情報システムによる医療機関の診療情報を地域の救急隊や医療機関同士でリアルタイムに共有できる体制や、救急医療情報システムに消防機関から情報入力できる体制となっている場合は、その旨を記入して下さい)

17. 救急医療情報センター(広域災害・救急医療情報システム)の概要図が分かる資料があれば添付してください(既存のもので可とする。)